

7. 情報発信・広報活動等

①研究活動等の公開状況（講演会、公開講座等）

シンポジウム 講演会		セミナー 公開講座		そ の 他 (施設等の一般公開等)		合 計	
件 数	参加人数	件 数	参加人数	件 数	参加人数	件 数	参加人数
2	280	6	349	0	0	8	629
○主なシンポジウム、公開講演会、施設等の一般公開の開催状況							
開催期間	形態 (区分)	対象	公開講座等名称	概 要		参加 人数	
R5.4.14	セミナー	一般	石垣島・家畜保健衛生 所との学術交流セミナ ー	昨年の北海道の牧野調査の 成果、低病原性バベシアの 国内疫学調査の成果		5	
R5.5.23	セミナー	一般	石垣島・家畜保健衛生 所との学術交流セミナ ー	牛小型ピロプラズマ病の現 状と対策について		3	
R5.6.8	公開講座	一般	農林水産省家畜衛生講 習会（牛疾病特殊講習 会）	「Current status and control of oriental theil- eriosis in Japan」と言う講 義タイトルで、日本に流行 する牛小型ピロプラズマ病 の現状と対策を紹介した。 対象者：家畜保健衛生所の 職員など		47	
R5.6.30	講演会	一般	動物検疫所・業績発表 会（招待講演）	OIE リファレンスラボラト リーの活動と最近の知見に ついて		200	
R5.7.11	公開講座	一般	愛知県立半田高等学校 出張講義	“獣医学”はおもしろい！		60	
R5.7.29	公開講座	一般	令和 5 年度大学説明会 オープンキャンパス	原虫病研究センターの活動 紹介と研究室見学ツアー、 顕微鏡を用いた標本観察と 研究内容のポスター展示を 行った		214	
R6.1.19	講演会	一般	動物検疫所精密検査部 報告会_特別講演会	トリパノソーマ症の基礎知 識と WOAH マニュアルに 基づく診断に際して考慮す べき事		80	
R6.3.15	公開講座	一般	茶安別地域振興会酪農 部・講習会	北海道に潜む“人にも感染す る寄生虫”とは？		20	

② 定期刊行物やホームページによる一般社会に対する情報発信の取組

情報発信の手段・手法	概要およびわかりやすい情報発信のための工夫
ホームページ	センター専用のホームページ（日本語版・英語版）を開設し、研究活動（プロジェクト、国際協力）や研究成果（論文リスト、受賞、年報）のほか、毎年度発行している年報や原虫病に関する国際的定期刊行誌「The Journal of Protozoology Research (ISSN 0917-4427)」等を掲載し、国内外に向け広く紹介している。 なお、研究内容が研究者のみならず、一般市民に向けても広く理解が得られるよう、情報発信について工夫しており、例えば、多くの原虫病を媒介し人や動物に甚大な被害を与えている「マダニ」の研究については、「マダニ解説ビデオ」や「とかちマダニじてん」を制作し、公開している。 さらに、平成 29 年度には WOAH コラボレーティングセンター及びリファレンスラボラトリーの専用ホームページを新たに作成し、実施可能なスーラ病診断検査に関する情報と検査依頼手順を公開した。また、この手順書は、米国農務省・動植物検疫所 (UDSA-APHIS) ホームページからも公開されている。
SNS	研究ジャーナルや人材育成活動などの情報を発信するため、Facebook を開設し、研究成果等の情報を公開するとともに、研究者コミュニティや一般ユーザーからのレスポンス把握に利用している。
パンフレットの作成	毎年センター概要や研究活動を紹介したリーフレット（日本語版・英語版）を作成し、国内外の関係機関への送付や公共施設への設置、市民が来場するイベントでの配布等により、センターの活動について広く周知している。